



STUDIOLIVE SERIES III SE
LOOK BOOK

StudioLive® Series III SE Digital Mixers

Command every channel.
Control every stage.





StudioLive Series III SEは、極めてクリーンでノイズの少ないスタジオクオリティのサウンドをステージユースとして実現するデジタルミキサーシリーズです。

StudioLive Series III SEは、Virtual Soundcheck、Metroリモートアクセス、ライブのマルチトラックレコーディング&プレイバックといった、業界同等クラス他社製品を超える多彩な機能を活用でき、あらゆるパフォーマンスを強力にサポートします。

Studio One ProやCaptureソフトウェアとのシームレスなシステムインテグレーション、拡張可能な入出力、そして圧倒的なルーティングの柔軟性により、強力なレコーディングおよびリモートワークフローを体験いただけます。

主な特長

FlexMixとエフェクトバス：StudioLiveは、ほぼ無限のミックス構成を実現します。16基のFlexMixは、AUX、サブグループ、またはマトリックスミックスとして設定可能で、あらゆるワークフローに対応します。4つの専用エフェクトバスにより、モニターミックスに影響を与えることなくリバーブやディレイを追加可能。さらに4つのサブグループはドラムやヴォーカルなどの処理を簡素化し、24のDCAにより直感的かつ柔軟、そして迅速なグループコントロールが可能です。

レコーディングインテグレーション機能：ユニークな64x64双方向オーディオインターフェースにより、各チャンネルの録音やプラグインラックへのルーティングが簡単に行えます。プレイバックストリームはワンボタンで即座に表示され、追加のルーティング設定は不要。ライブ演奏のモニタリングや再生確認がこれほど簡単にできる製品は他にありません。

柔軟なルーティング：StudioLiveでは、4種類の入力ソースのうち任意のソースを任意のチャンネルに割り当てることが可能です。アナログ入力やデジタルリターン（AVB、USB、SDカード）をボタンひとつで瞬時に切り替え、ネットワーク機器やコンピューターへの自由なオーディオルーティングが可能です。

カスタマイズ可能な構成とユーザー設定：任意のフェーダーレイアウトをユーザーレイヤーに設定することで、重要なチャンネルへ素早くアクセス可能に。ソフトパッチによって同じソースを複数のチャンネルに割り当てることができ、パラレル処理やFOH/モニターミックスの同時作成に対応。Master FXミュートにより、瞬時にエフェクト処理をバイパスすることも可能。ユーザープロファイルとアクセス権限設定により、管理者はイコライザーやダイナミクス、ゲインステージング、シーン、プロジェクト、音量制限へのアクセスを統括でき、経験の浅いオペレーターでも安心して使用できます。

ピュアな音質：PreSonusのXMAX-Remoteプリアンプにより、アナログならではのクリーンで透明な音を、デジタルリコール対応で実現。スタジオグレードの32ビット浮動小数点DSPがスムーズかつ精密な処理を提供し、115dBのA/D-D/Aコンバーターと低ジッタークロッキングにより、クラス最高のダイナミックレンジを実現します。



StudioLive® Series III SE



StudioLive SE 16



StudioLive SE 24



StudioLive SE 32

一般

ミックスチャンネル数	40	40	40
FlexMix数	16	16	16
サブグループ数	4	4	4
Fat Channel数	固定	固定	ダイナミック
フェーダー数	16ch + 1 Main	24ch + 1 Main	32ch + 1 Main

入力

搭載マイクプリアンプ数	16	32	32
ライン入力	8 (コンボ端子)	16 (コンボ端子)	16 (コンボ端子)
AUX入力	2 Stereo 1/4" TRS	2 Stereo 1/4" TRS	2 Stereo 1/4" TRS
テープ入力	RCA	RCA	RCA
Bluetooth入力	—	—	Yes
トークバック	○	○	○

出力

ミックス出力数	10 (6 XLR, 4 1/4" TRS)	16 (12 XLR, 4 1/4" TRS)	16 (12 XLR, 4 1/4" TRS)
サブグループ出力	—	4 1/4" TRS	4 1/4" TRS
メイン L R	Stereo XLR	Stereo XLR	Stereo XLR
モノラル	XLR (M)	XLR (M)	XLR (M)
モニター出力	Stereo 1/4" TRS	Stereo 1/4" TRS	Stereo 1/4" TRS
テープ出力	RCA	RCA	RCA

デジタルコネクション

AES	XLR (M)	XLR (M)	XLR (M)
AVB	Neutrik® etherCON®	Neutrik® etherCON®	Neutrik® etherCON®
Control	RJ45	RJ45	RJ45
USB 2.0	USB-B	USB-B	USB-B





StudioLive® Series III SE

モデルラインナップ





StudioLive® SE 16

- 17本のフルリコール対応・タッチセンサー付きモーターフェーダー（16チャンネル+1メイン）
- 固定式Fat Channel（ファットチャンネル）
- 合計16基のマイクプリアンプ
- コンボ端子による8つのライン入力、加えてバランス対応1/4インチステレオAUX入力を2ペア搭載
- 合計10系統のミックス出力（XLR×6、1/4インチTRS×4）
- 携帯性に優れ、ラックマウントも可能な柔軟な40チャンネルデジタルコンソール。26のミックスバス、統合録音機能、高度なオーディオネットワークング、そしてプロフェッショナルなソフトウェアスイートを完備。
- すべての入力およびバスに、State-Spaceモデリングによる7種類のEQと、ビンテージに着想を得た8種類のコンプレッサーを使用可能
- Milan認証を受けたAVBオーディオネットワークエコシステムにより、PreSonus NSBステージボックス、EarMix 16M/パーソナルモニターミキサー、他のStudioLive Series IIIミキサー、そしてAVB-D16 Danteブリッジとの接続が容易に行えます。
- 常時双方向の64×64 USB 2.0インターフェースを搭載し、PreSonus Captureのマルチトラック録音ソフトウェアと深く統合。バーチャルサウンドチェックも自動化されています。
- 無償のUniversal Controlソフトウェアを使えば、ミキサーをリモートで操作したり、オンライン/オフラインでミックスを調整したり、PreSonus Metroを使ってインターネット経由でリスニングやミキサーのコントロールが可能です。
- Studio One Pro DAWおよびCaptureマルチトラックソフトウェアの両方が付属しています。





StudioLive® SE 24

- 25本のフルリコール対応・タッチセンサー付きモーターフェーダー（24チャンネル+1メイン）
- 固定式Fat Channel（ファットチャンネル）
- 合計32基のマイクプリアンプ
- コンボ端子による16のライン入力に加え、バランス対応1/4インチステレオAUX入力を2ペア搭載
- 合計16系統のミックス出力（XLR×12、1/4インチTRS×4）
- 1/4インチTRSサブグループ出力×4
- 携帯性に優れ、柔軟性の高い40チャンネルのデジタルコンソール。26のミックスバス、統合録音機能、高度なオーディオネットワークング、そして完全なプロフェッショナル用ソフトウェアスイートを備えています。
- すべての入力およびバスに、State-Spaceモデリングによる7種類のEQと、ヴィンテージ風の8種類のコンプレッサーを使用可能
- Milan認証のAVBオーディオネットワークエコシステムにより、PreSonus NSBステージボックス、EarMix 16Mパーソナルモニターミキサー、他のStudioLive Series IIIミキサー、AVB-D16 Danteブリッジとの接続が簡単に行えます。
- 常時双方向の64×64 USB 2.0インターフェースを搭載し、PreSonus Captureマルチトラック録音ソフトウェアと深く統合。バーチャルサウンドチェックも自動化され、スムーズに運用できます。
- 無償のUniversal Controlソフトを使用すれば、ミキサーをリモートで操作したり、オンライン／オフラインでミックスを調整したり、PreSonus Metroを使ってインターネット経由でモニタリングや操作を行うことも可能です。
- Studio One Pro DAWとCaptureマルチトラックソフトウェアの両方が付属しています。





StudioLive® SE 32

- 33本のフルリコール対応・タッチセンサー付きモーターフェーダー（32チャンネル+1メイン）
- 8つのスクリブルストリップディスプレイを備えたダイナミックFat Channel
- 合計32基のマイクプリアンプ
- コンボ端子による16のライン入力に加え、バランス対応1/4インチステレオAUX入力を2ペア搭載
- Bluetooth入力対応
- 合計16系統のミックス出力（XLR×12、1/4インチTRS×4）
- 1/4インチTRSサブグループ出力×4
- 高性能かつ柔軟性の高い40チャンネルデジタルコンソール。26のミックスバス、統合録音機能、高度なオーディオネットワークング、そしてプロフェッショナル仕様の完全なソフトウェアスイートを搭載
- すべての入力およびバスに、State-Spaceモデリングによる7種類のEQと、ヴィンテージ風の8種類のコンプレッサーを使用可能
- Milan認証のAVBオーディオネットワークエコシステムにより、PreSonus NSBステージボックス、EarMix 16Mパーソナルモニターミキサー、他のStudioLive Series IIIミキサー、AVB-D16 Danteブリッジとの接続が容易に行えます。
- 常時双方向の64×64 USB 2.0インターフェースを搭載し、PreSonus Captureマルチトラック録音ソフトウェアと深く統合。バーチャルサウンドチェックも自動で行えます。
- 無償のUniversal Controlソフトウェアにより、ミキサーをリモート操作したり、オンライン・オフラインでミックスを調整したり、PreSonus Metroを使用してインターネット経由でリスニングや制御を行うことが可能です。
- Studio One Pro DAWとCaptureマルチトラックソフトウェアの両方が付属しています。



StudioLive® Series III SE

全機能一覧：

すべてのStudioLive Series IIIデジタルミキサーに対応した無料ファームウェアアップデートには以下が含まれます：

- Milan認証取得のAVBネットワークキング
- 7種類のEQモデルと8種類のコンプレッサーモデルをすべて備えた完全なFat Channelコレクション
- 可変リリースタイムを備えた改良版リミッター
- すべてのモデルに対応した更新済みファクトリープリセットを含む、Digital Reverb XLの拡張パラメーターセット

人間工学に基づく外観の改善点

- フレームレススクリーンで視認性を最大化
- 快適さを追求した新しいフェーダーキャップデザイン
- 滑らかなトルク感を実現する新円筒形エンコーダーデザイン
- 視認性を高めたダークカラーの配色
- 更新されたスクリーンユーザーインターフェース

パフォーマンス改善点

ほぼすべてのケーブルに対応可能なNeutrik® etherCON®コネクション

40件以上のバグフィックスと機能改善済み

ユーザーからの要望に応えた機能改善を導入

Fat Channelおよびエフェクトの改善点

Fat Channelコレクションの全7種類のEQモデルを標準搭載

- NEW ! Alpine EQ-550
- NEW ! Baxandall EQ
- NEW ! RC500 EQ
- NEW ! Solar 69 EQ
- NEW ! The Tube EQ
- NEW ! Vintage 3-band EQ
- NEW ! VT1 EQ

Reverb XLのパラメーター拡張

- NEW ! ディフュージョン
- NEW ! レシオ
- NEW ! 高域ダンピング周波数
- NEW ! 高域ダンピングゲイン

- プリディレイ
- リフレクション
- ルームサイズ
- ローパスフィルター周波数
- 低域ダンピング周波数
- 低域ダンピングゲイン

Fat Channelコレクションの全8種類のコンプレッサーモデルが標準搭載に

- NEW ! Brit Comp
- NEW ! Classic Compressor
- NEW ! Comp 160 Compressor
- NEW ! Everest C100A Compressor
- NEW ! FC-670 Compressor
- NEW ! RC500 Compressor
- NEW ! Tube CB Compressor
- NEW ! VT1 Compressor

すべてのSEモデルに新しいリバーブプリセットを追加

リミッターに可変リリース機能を搭載





報道関係者様お問い合わせ先

フェンダーミュージック株式会社 マーケティングコミュニケーションズ

TEL: 070-1477-3790 EMAIL: JP_PR@fender.com

jp.presonus.com

©2025 Fender Musical Instruments Corporation. All rights reserved.

